

令和 4 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市大島中1839-6
協議会名	大島まちづくり協議会
協議会長名	会長 浅野 ツヤ子

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 3 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 38 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

## 記

- 1 変更交付申請額 46,860 円  
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
197,000	46,860	150,140

- 2 交付金が減額変更になった理由

新型コロナによりイベントがことごとく中止になった為。

## 【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）活動実績明細書（様式第38号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書（様式第39号）
- (3) 領収書の写し（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第38号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）活動実績明細書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	特産品開発

## 1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】 地域資源の有効活用

【効果】 独自財源が確保できる。

## 2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

## 3 実施場所

大島海に見える家

## 4 活動に関わった人数・団体

○総人数：58 人（ア＋イ）（内訳）企画運営に関わった人数：31 人（ア）その他関係人数（当日参加者等）：27 人（イ）○団 体：（団体名），（団体名）  
（団体名），（団体名）

## 5 実施内容

地元野菜・果物使用の漬物試作・販売の継続。更に米粉使用のメロンパン・あんぱんの試作・販売。大島漁港で水揚げされた雑魚利用のミンチ加工品の開発をする。（ミンチ機械の見極めをする）

## 6 決算額

46,860 円（うち交付金分 46,860 円）

## 7 活動実施による成果及び課題

【成果】 昨年から継続中の地元野菜(きゅうり、なす、ゴーヤ)・果物(柚、金柑)を使用した漬物、ジャム等の試作、又、今年初めてのメロンパン・あんぱんの試作を行い、バーガー販売時に一緒に販売を始めた。いずれも好評で販売継続中です。雑魚使用のミンチ加工品はミンチ機械品を更に包丁でたたき揚げる、つなぎ品を練りこみ揚げる等いくつか試してみるも骨が当り商品には無理がある事がわかった。

【課題】 ミンチ加工品については、現状ミンチ機械では難しく、よりいい機械を探す予定であったが、コロナでできなかったため更にあと一年続けて機械探しとつなぎ品の開発を行っていきたい。

様式第39号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	特産品開発

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	80,000	(I) 80,000	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	80,000	80,000	0	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	60,000	31,000	29,000	別添「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	20,000	15,860	4,140	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	80,000	46,860	33,140	決算額のうち市交付金分 (II) <u>46,860</u>

市交付金の返還額 (I) - (II) 33,140 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

特産品開発

費目

報償費

No.

1

予 算 額		
年	月	日
3	4	1
流用額		予算現額
		60,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	2	1	作業者5名	漬物・ミンチ・パン試作品作成	31,000	31,000	29,000
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						31,000		

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金B

活動名

特産品開発

費目

需用費

No.

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

予 算 額			
年	月	日	流用額
3	4	1	20,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	10	28	JA婦人部	特選味噌材料費	10,860	10,860	9,140
2	4	2	1	購入者	漬物等の材料費	3,000	13,860	6,140
3	4	2	1	丸百鮮魚	ミンチ用鮮魚(5/28)	1,000	14,860	5,140
4	4	2	1	丸百鮮魚	ミンチ用鮮魚(6/18)	1,000	15,860	4,140
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						15,860		

## 事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	大島まちづくり協議会
活動(事業)名	特産品開発

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	3
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	3
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	3
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	2
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	2

より効果的な事業実施のために、  
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

販売品を広げる為、現在進行形のミンチ加工品作りは、ミンチ機械の見極めと、つなぎ品(味変)の開発をメインに、新たに肉、野菜、魚と味噌を使った商品の開発を地元住民、料理研究家の手を借りて行う。

様式第38号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）活動実績明細書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	地域間交流促進事業

## 1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】 他世代間の交流の機会を増やす。

【効果】 交流人口の増加により地域活動の活性化につながる。

## 2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

## 3 実施場所

笠岡会場、天王宮・八幡様、大島海の見える家

## 4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 0 人（ア+イ）（内訳）企画運営に関わった人数： 0 人（ア）その他関係人数（当日参加者等）： 0 人（イ）○団体： (団体名) ， (団体名)   
 (団体名) ， (団体名) 

## 5 実施内容

よっちゃれにひまわり連として参加する。大島まちづくり協議会として、天王宮の夏祭り、八幡様の秋祭りに出店し盛り上げる。

## 6 決算額

 0 円（うち交付金分 0 円）

## 7 活動実施による成果及び課題

【成果】 新型コロナによりよっちゃれ、夏祭り・秋祭りすべて中止となった。【課題】 コロナが終息し、開催されることを期待する。

様式第39号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金B）収支決算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	地域間交流促進事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	117,000	(I) 117,000	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	117,000	117,000	0	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別添「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	87,000	0	87,000	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	〃
備品購入費		0	0	〃
飲料費	10,000	0	10,000	〃
参加費	15,000	0	15,000	〃
			0	
			0	
計	117,000	0	117,000	決算額のうち市交付金分 (II) <u>0</u>

市交付金の返還額 (I) - (II) 117,000 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

## 事業評価シート

(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	大島まちづくり協議会
活動(事業)名	地域間交流促進事業

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	1
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	1
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	1
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	1
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	1

より効果的な事業実施のために,  
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

新型コロナの終息を期待する。